

自主的に学習するために

家庭学習の進め方

家庭学習を定着させるためのポイント

① 規則正しい生活を心がける

「早寝・早起き・朝ごはん」で生活のリズムを崩さないようにしましょう。

② 勉強する時間を決めておく

学校から帰って、毎日何時から学習するのかを決めておきましょう。

③ 机に向ったらすぐに勉強を始める

マンガを読んだり携帯を触ったりせず、机に向ったら勉強を始めましょう。

④ 「ながら」勉強はしない

音楽を聴きながら、テレビを見ながらでは、能率はあがりません。学習に集中できる環境をつくりましょう。

⑤ 机の周りを整理整頓する

部屋の中や学習机周りが片付いていないと学習意欲も出ません。効率よく学習できるように整理整頓を心がけましょう。

各教科の家庭学習の仕方

家庭学習のポイントは宿題・予習・復習です。自学ノートを活用しましょう。「継続は力なり」、毎日の学習の積み上げが、学力の向上につながります。日常、こつこつと学習を継続することで、テスト前の学習にも大きな効果が期待できます。

☆ 宿題・提出物

- ◎ 毎日宿題は、100%提出するようにしましょう。(習慣化)
- ◎ 教科から出された宿題は、ていねいに仕上げ、期日までに必ず提出するようにしましょう。

《国語》

予習の仕方

- ① 次の日に進むところの教科書のページを、声に出して読もう。
- ② 読めない漢字・分からない言葉を調べよう。

復習の仕方

- ① 今日学習したところの教科書のページを、声に出して読もう。
- ② 学習した漢字を練習しよう。
- ③ 授業でとったノートを見直そう。

その他

◆できるだけ文字に親しもう

- ① 本や新聞を読み、感想文や意見文を書いてみよう。
- ② 読書や調べ学習で、図書室を活用しよう。



◆週末にすること

- ①一週間で学習した教科書の範囲を読む。
- ②漢字ノートなどを見ながら、漢字を自学自習ノートに練習する。

◆テスト前にすること

- ①テスト範囲発表があったら、ノートやプリントがそろっているか確認しよう。
- ②テスト範囲の教科書を読もう。
- ③授業プリントを何度も解き直そう。
- ④漢字を練習しよう。

◆自学自習ノートの例

20.13~
国語をしよう。「ぬまびと面」

主人公…文吉
職業:面打御

○文吉は、
腕組をしたまま
仕事場大はっねんと
座っている。
もう三日もそうやって
座っている。

○見本と同じように
ほろこがでま
たう面打御の
腕がいいことに
なる。

○仕事は見本の面を見ながら作るけど、
手本がない(それらしい面はあるけど
ふさわしくない)

○文吉が求めているものは?

○どこが滑りだけと目見ただけで覚え上がるような
顔。

ノミを取って
ふさこや、てしおうと
思ってもなかなか一歩がでない。

☆よ、ほこ投げだしてしまおうかとさえ考えたが、
↓
文吉の性格上…意地が許さない。

授業で書いたノートの
内容を、もう一度自分な
りに整理！

P.39

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
照	完	煎	煎	困	街	技	均	序	景	届	尼	地	
る	熟	る	茶	む	る	灯	術	衡	章	斤	く	寺	層

25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
賄	賄	賓	刑	異	苦	悩	肥	確	製
う	賂	客	事	憾	悩	む	料	か	造
			慶	遺				め	
								る	

P.41

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
旅	恭	福	土	冷	釀	胎	表	杉	衣	裁	立	金	株
愁	賀	神	壤	嫌	造	児	鞆	装	判	候	剛	主	
			副								補	石	
			賢										

間違い直しまで
しっかりやれると
いいね！

《社会》

社会科はテストにおいて、暗記科目と言われますが、本来は「なぜ？」を大切にできる教科です。みなさんには「なぜそうなるのか？」という考え方を大切に、学習に臨んでほしいと願っています。自己調整学習にチャレンジしましょう。

予習の仕方 全体的には教科書を読み、太字について調べてみましょう！

（地理）地図帳を見て、国や都道府県の位置を調べる。興味があるものについて、本などで調べてみる。

（歴史）出来事の流れ(ストーリー)を確認する。

（公民）ニュースや新聞を見る。最近の出来事を知っておく。



復習の仕方 授業で学んだポイントを確認し、説明できるようになろう！

（地理）国や地域の特色、国と国との関連性、教科書の資料を復習する。

（歴史）出来事の流れを図や表に、大事な年号や出来事を何度も書く。

（公民）学んだ内容がどのように現代の社会に影響を与えているのか考え、文章化する。大事な法律や条約など理解する。

★Qubena やスタディサプリを活用して、いろいろな問題に挑戦しよう！



その他

◆**授業を受ける姿勢** 「なぜ？」という疑問を持ちながら、授業に取り組もう！

（地理）どんな地理的条件があって、農業や工業が発達したのかなどを考える。

（歴史）登場した人物が「なぜ？」行動を起こしたのかなど、時代背景を理解して、授業に臨む。出来事の流れを頭の中でイメージする。

（公民）習っている内容が現代の社会のどこにあてはまるのかを考える。



《数学》

予習の仕方

- ①教科書を読む。
- ②重要語句や疑問に思うところにアンダーラインを引く。
- ③重点をノートにまとめる。

復習の仕方

- ①授業で行った例題や問題を自学自習ノートに書き写して解く。
- ②問題集から同じ単元の問題を探して解く。
- ③自分で問題数を決めて、計算問題を毎日解く。
- ④Qubena を用いて、自身の課題に挑戦する。

その他

◆毎日宿題

- ①問題を解き、解答を見て丸つけをする。
- ②解けなかった問題は、解答の解き方を確認して写す。
- ③Qubena での提出の場合は最後まで頑張って解きましょう。

◆自学自習ノートの例

数学
おうぎ形の中心角の求め方

中心角 = $360 \times \frac{\text{半径}}{\text{母線}}$

弧の長さとの面積の求め方

弧の長さ = $\frac{\text{円周の長さ}}{360} \times \text{中心角}$

面積 = $\frac{\text{円の面積}}{360} \times \text{中心角}$

角柱、円柱の体積

底面積 \times 高さ

角錐、円錐の体積

底面積 \times 高さ $\times \frac{1}{3}$

球の体積と表面積

$V = \frac{4}{3} \pi r^3$

$S = 4 \pi r^2$

表面積 半径

反比例

(1)面積が12cm²の長方形

横の長さをxcm
縦の長さをycm ...とすると

1	2	3	4	5	6
12	6	4	3	2.4	2

縦 = 面積 ÷ 横
 $y = 12 \div x$
 $y = \frac{12}{x}$ (xは0以外)

反比例の式
 $y = \frac{a}{x}$ (aは一定の数) * aが比例定数という

反比例の性質
 ① $y = \frac{a}{x}$ について...

1	2	3	4	5	6
12	6	4	3	2.4	2

$y = \frac{a}{x}$ (aは一定の数)
 $18 = \frac{18}{x}$
 $18 \div 18 = 1$
 $0 \div 18 = 0$
 $0 = 0$

反比例の性質
 $y = \frac{a}{x}$ (aは一定の数)が
 正の数と負の数で
 乗算は同じ!

(2) xの値が2倍、3倍になるとyの値はどうなる?
 A 2倍、3倍になる。

② $y = \frac{a}{x}$ について
 (+) 乗算は同じ!



《理科(科学)》



理科(科学)で身につけたい力は、次の4つです。

- ① 身近な現象や自然について疑問を持ち進んで関わる力
- ② その疑問を解くために仮説を立てて観察・実験をおこなう力
- ③ 科学的に探究する力(科学的思考力)
- ④ 知識・技能を身につけ、活用する力

具体的には、いろいろな現象や自然の不思議を解き明かすのが、科学です。



科学を学び、科学的な見方や考え方を身につけ、私たちの生活に生かすことを学ぶのが理科です。視界(目)に入っていない見過ごしている現象や自然の不思議を楽しく解き明かし、学んでいきましょう。その中で上記の4つの力を高めていきましょう。

復習の仕方 理科では、復習に力を入れましょう。

- (1) **その日の内**に学習した範囲のノートを見直し、わかっているか確認する。
- (2) 自分が重要だと判断したことや学び直したことを、忘れる前に**授業ノート**に付け加えたり、**自学自習(JJ)**ノートにまとめたりする。
- (3) 間違いやすい漢字に注意しながら、声に出しながら何度も書いて覚える。
- (4) ワークやタブレットの問題を解く。

- ① まず、何も見ないで**自力で解く**。
- ② 次にノートや教科書で**調べる**。
- ③ **〇つけ**、間違いなおしをする。

解説があれば、よく読み、覚える。

一番大切なことは、**ここ!!** できる問題は、いい。大切なのは**※**の所。君の弱点です。これを減らすことが**真の学び**です。同じような問題

がテストや入試に出題されます。それを〇にできてこそ、勉強のやった**甲斐**があるのです。一問ずつ〇を増やして、素晴らしい未来をつかめ!

★**実験・観察**は授業が勝負。テストのつもりで**臨**みましょう。

— 大地が火を吐く —
 <火山噴出物>
 火山噴出物…火山の噴火によって、マグマが地上に噴き出し、その
 ①火山ガス…マグマ中に含まれていた気体成分。主に水蒸気や二酸化炭素
 ②火山灰…マグマが噴火時に飛散して砕けたもの(直径2mm以下)
 ③火山礫…マグマが冷えて小石状になったもの(直径2mm以上64mm以下)
 ④火山弾…マグマが噴火時に溶けとばされて、空中で冷えてかたまったもの。
 ⑤溶岩…マグマが噴火時に溶けとばされて、空中で冷えてかたまったもの。
 ⑥溶岩…マグマが噴火時に溶けとばされて、空中で冷えてかたまったもの。
 <火山の地形>

	しょうゆ	マヨネーズ	ほろおろし
火山の例	マウナロア キラウエア	三原山	御嶽山(地) 有明山
マグマの固まり	小さい ←		大きい →
噴出物の色	黒い ←	ガラスの成分が溶け出し、 少ないと黒い(溶岩)、多いと白(灰)	白 →
噴火の様子	おどやか ←		静か →

《英語》

～英語の授業を受けるにあたっての心構え～

- ★教科書・ノート・ファイル・ワーク（その他、先生に指示されたもの）は休み時間のうちに準備しておこう。
- ★先生の説明や仲間の発言は、その人を見てしっかりと聴こう。
- ★ていねいで見やすい文字を書こう。
- ★自信を持って、堂々と英語を話そう。間違っても大丈夫！

予習の仕方

- ①デジタル教科書で発音を確認する。
- ②キュビナを使って次に学習する内容を予習しておく。

復習の仕方

- ①本文や単語を音読する。（→リスニング力のアップにもつながります！）
- ②授業中に書いたノートやプリントを見返して、その日の授業内容を思い出そう！
- ③学習したことのポイントを教科書やノートを見ながら自学自習ノートにまとめる。
- ④問題集を使って学習したことを確認する。
- ⑤学習した単語を音読しながら何度も書いて覚える。
（単語カードをつくってみるのもいいかもしれません！）
- ⑥キュビナやスタディサプリを活用する。

その他

◆テスト前にすること

- ①テスト範囲のノートやプリントがそろっているかを確認する。
- ②ワークや問題を繰り返し解く。

◆英検に挑戦しよう。

（めやすとして1年…5級以上 2年…4級以上 3年…3級以上）

☆2級以上を持っていると、公立高校の入試で優遇されます！

◆1日3文程度の英語で日記を書いてみよう。

◆ 自学自習ノートの例

単語や熟語は、声に出して読みながら何度も書くと覚えられる

clock	clock	clock	clock	clock
時計	時計	時計	時計	時計
lobby	lobby	lobby	lobby	lobby
ロビー	ロビー	ロビー	ロビー	ロビー
hotel	hotel	hotel	hotel	hotel
ホテル	ホテル	ホテル	ホテル	ホテル
everywhere	everywhere	everywhere	everywhere	everywhere
どこへでも	どこへでも	どこへでも	どこへでも	どこへでも
special	special	special	special	special
特別な	特別な	特別な	特別な	特別な
clerk	clerk	clerk	clerk	clerk
店員	店員	店員	店員	店員
be interested in	be interested in	be interested in	be interested in	be interested in
〜に興味がある	〜に興味がある	〜に興味がある	〜に興味がある	〜に興味がある
Here it is	Here it is	Here it is	Here it is	Here it is
はい、こちらです	はい、こちらです	はい、こちらです	はい、こちらです	はい、こちらです
manager	manager	manager	manager	manager
経理	経理	経理	経理	経理
kept	kept	kept	kept	kept
keepの過去形	keepの過去形	keepの過去形	keepの過去形	keepの過去形
die	die	die	die	die
死ぬ	死ぬ	死ぬ	死ぬ	死ぬ
began	began	began	began	began
beginの過去形	beginの過去形	beginの過去形	beginの過去形	beginの過去形
lose	lose	lose	lose	lose
失う	失う	失う	失う	失う
later	later	later	later	later
のちに	のちに	のちに	のちに	のちに
moment	moment	moment	moment	moment
瞬間	瞬間	瞬間	瞬間	瞬間

- ① 動名詞 「〜すること」という意味の動詞の動名詞形式。文の主語、補語、目的語に用いられる。
- ② 主語の働き Reading books is interesting.
「本を読むことはおもしろい。」
- ③ 補語の働き My hobby is cooking.
「私の趣味は料理することです。」
- ④ 目的語の働き I enjoy reading books.
「私は本を読むことを楽しんでいます。」
- ⑤ 動名詞と不定詞 動名詞は不定詞と名詞の用法に用いられる。ただし、動詞・目的語として使われる場合は、動名詞・不定詞のいずれかしか使えない。動詞がある。

I like playing tennis.
I like to play tennis. 「私はテニスをするのが好きです。」

※目的語として動名詞しか使えない動詞 - enjoy, finish, stop, ...
不定詞 ... want, hope, ...

- ① Reading
② watching
③ to go
④ visiting
⑤ enjoyed, cooking
⑥ I like traveling very much.
⑦ Calling thank you for me.
⑧ Tom and Alice started studying Japanese.
⑨ Reading a lot of books is much for you.
⑩ I hope to see you again.
⑪ Thank you for calling me.
⑫ Reading a lot of books is good for you.

学習した単語や文法を使って英文を書いてみよう!

このように、学習したその日や週末に少しずつ家庭学習を続けていくことが大事です!

学習したことのポイントを教科書やノートを使って、自学自習ノートにまとめてみよう!

- (1) 明日者は綾衣と同じくらい背の高さです
Asuka is as tall as Yui.
- (2) あなたの猫はわたしの猫と同じくらい小さいですか?
Is your cat as small as mine?
- (3) ケビンは一太郎よりも早く起きます
Kevin gets up as early as Ichiro.
- (4) ウサギは鳥と同じくらい人気があります
Rabbits are as popular as birds.
- (5) わたしにとって、英語は国語と同じくらい簡単です
English is as easy Japanese for me.
- (6) 健二は弘樹と同じくらい速く泳ぎます
Kenji swims as fast as Hiroshi.

《音楽》

予習の仕方

- ① 歌詞を覚える。
- ② 音符の長さを覚える。
- ③ 音符を読んで、階名を書いておく。(リコーダー)

復習の仕方

- ① 授業プリントを見直す。
- ② 歌を繰り返し歌う。
- ③ リコーダーを練習する。
- ④ リズムを何度も繰り返し、自分のものにする。

その他

音楽の授業では、実技テストがあるので、日々の授業を大切にしよう。
ふだんから音に触れよう。

《美術》

- 普段の制作活動は、授業時間内に完成させることをこころがけよう。
- 完成が間に合わない時は、提出期限までに家で完成させよう。
- 家庭学習では、授業で配布したプリントを何度も見直そう。
- 定期テストでは、実技テスト(10点~15点)があるので授業を大切にしよう。

《保健体育》

- 教科書をしっかり読もう。
- 授業で使用したプリントを見直そう。
- 保健体育ノートの「学習のまとめ」を覚えるまで解こう。

☆授業がとても大切です。授業をしっかり聞き、家で復習のために、要点のまとめをしましょう。

《技術・家庭》

学習の進め方

- ・ 知識を活用して、ものづくりに活かそう。
- ・ 授業での「気づき」を大切に実生活に活かそう。

※教科書やプリントを見直した後、実際に生活でできることに取り組みましょう。料理の手伝いや身の回りの整理、電気の使い方の工夫、植物の観察などです。取り組んだことだけでなく、気づいたことや工夫したことを記録することが大切です。自分の生活をよりよくする視点で考え、次の学びにつなげていきましょう。